

CASBEE-建築(新築)2016年版
福岡大学西新病院新病院(仮称)新築工事

 ■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

スコアシート						
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質						3.9
Q1 室内環境			0.40		-	3.4
1 音環境		3.0	0.15	3.0	1.00	3.0
1.1 室内騒音レベル	—	3.0	0.40	3.0	0.40	
1.2 遮音		3.0	0.40	3.0	0.40	
1 開口部遮音性能	—	3.0	0.40	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能	—	3.0	0.60	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)	—	3.0	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)	—	3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音	—	3.0	0.20	3.0	0.20	
2 温熱環境		3.0	0.35	3.4	1.00	3.0
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.8	0.50	
1 室温	—	3.0	0.38	3.0	0.57	
2 外皮性能	Low-e複層ガラスの採用	3.0	0.25	5.0	0.43	
3 ゾーン別制御性	—	3.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御	—	3.0	0.20	3.0	0.20	
2.3 空調方式	—	3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境		3.4	0.25	3.4	1.00	3.4
3.1 昼光利用		3.0	0.30	3.0	0.30	
1 昼光率	—	3.0	0.60	3.0	0.60	
2 方位別開口	—	-	-	3.0	-	
3 昼光利用設備	—	3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策		4.0	0.30	4.0	0.30	
1 昼光制御	開口部にはブラインド、カーテン、及びロールスクリーンを設けるとともに、各階に庇を設けています。 照度を500～1000lx確保しています。	4.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度	—	4.0	0.15	4.0	0.15	
3.4 照明制御	—	3.0	0.25	3.0	0.25	
4 空気質環境		4.4	0.25	4.2	1.00	4.3
4.1 発生源対策		5.0	0.50	5.0	0.63	
1 化学汚染物質	化学汚染物質を含む建材は使用していません。	5.0	1.00	5.0	1.00	
4.2 換気		3.0	0.30	3.0	0.38	
1 換気量	—	3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能	—	3.0	-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮	—	3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理		5.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視	—	3.0	-	-	-	
2 喫煙の制御	全館禁煙で喫煙ブースも設けません。	5.0	1.00	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.7
1 機能性		5.0	0.40	3.4	1.00	4.7
1.1 機能性・使いやすさ		5.0	0.40	3.0	0.60	
1 広さ・収納性	—	3.0	-	3.0	1.00	
2 高度情報通信設備対応	—	3.0	-	3.0	-	
3 バリアフリー計画	建築物移動等円滑化誘導基準に加え、バリアフリー化を行っています。	5.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		5.0	0.30	4.0	0.40	
1 広さ感・景観	—	3.0	-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース	—	2.0	-	-	-	
3 内装計画	建物コンセプトを設定し、機能的な内装計画を行い、照明と内装が一体化した計画としバースで検証を行っている。	5.0	1.00	5.0	0.50	
1.3 維持管理		5.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計	内外装は維持管理しやすい建材を使用し、メンテナンスを考慮した建築計画としています。	5.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保	清掃をはじめとした維持管理に必要な諸室、設備を計画しています。	5.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性		3.0	0.30	-	-	3.0
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)	—	3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能	—	3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数	—	3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上材の補修必要間隔	—	3.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上材の更新必要間隔	—	3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	—	3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	—	3.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔	—	3.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性		3.0	0.20	-	-	
1 空調・換気設備	—	1.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備	—	3.0	0.20	-	-	
3 電気設備	災害時を想定した電気設備計画としています。	4.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法	—	3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備	災害時を想定した計画としています。	4.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			3.1	0.30	3.0	1.00	3.1
3.1 空間のゆとり			3.4	0.30	3.0	0.50	
1 階高のゆとり			3.0	0.60	3.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ			4.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	
1 空調配管の更新性			3.0	0.20	-	-	
2 給排水管の更新性			3.0	0.20	-	-	
3 電気配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
4 通信配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
5 設備機器の更新性			3.0	0.20	-	-	
6 バックアップスペースの確保			3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	4.7
1 生物環境の保全と創出			5.0	0.30	-	-	5.0
2 まちなみ・景観への配慮			5.0	0.40	-	-	5.0
3 地域性・アメニティへの配慮			4.0	0.30	-	-	4.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			4.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			4.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	3.7
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.7
1 建物外皮の熱負荷抑制			4.8	0.20	-	-	4.8
2 自然エネルギー利用			4.0	0.10	-	-	4.0
3 設備システムの高効率化			3.6	0.50	-	-	3.6
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1 モニタリング			3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制			3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1 モニタリング			3.0	-	-	-	
4.2 運用管理体制			3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.6
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水			4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.8	0.60	-	-	3.8
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			5.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			5.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.20	-	-	3.6
3.1 有害物質を含まない材料の使用			5.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
1 消火剤			-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)			3.0	0.50	-	-	
3 冷媒			3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.6
1 地球温暖化への配慮			3.7	0.33	-	-	3.7
2 地域環境への配慮			4.2	0.33	-	-	4.2
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			5.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			4.0	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制			5.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制			5.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1 騒音			3.0	0.33	-	-	
2 振動			3.0	0.33	-	-	
3 悪臭			3.0	0.33	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制			3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制			3.0	-	-	-	
3 日照阻害の抑制			3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.3	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			3.0	0.70	-	-	
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			4.0	0.30	-	-	